

(1) 実施機関名：

海上保安庁

(2) 研究課題(または観測項目)名：

験潮

(3) 最も関連の深い建議の項目：

1. 地震・火山現象予測のための観測研究の推進

(1) 地震・火山現象のモニタリングシステムの高度化

ア．日本列島域

(4) その他関連する建議の項目：

(5) 本課題の 5 か年の到達目標：

験潮観測の継続実施

(6) 本課題の 5 か年計画の概要：

引き続き、験潮観測を実施し、日本全国の地殻変動監視及び他機関との連携による験潮データのリアルタイム公開を実施する。

(7) 平成 22 年度成果の概要：

験潮による潮汐から平均水面を求め、成果を海岸昇降検知センターへ提出し、日本全国の地殻変動監視に供している。験潮観測を実施し、国土交通省河川局および港湾局、国土地理院、気象庁と連携し、ホームページによる験潮データのリアルタイム公開を実施している。

また、平成 22 年度から、携帯サイトによる験潮データのリアルタイム公開を開始した。

リアルタイム験潮データの集中監視の成果として、平成 22 年 12 月 22 日に小笠原諸島父島付近で発生した地震に伴う津波を験潮所で観測した。

(8) 平成 22 年度の成果に関連の深いもので、平成 22 年度に公表された主な成果物(論文・報告書等)：

海上保安庁, 2011, 平成 22 年 12 月 22 日の 02 時 20 分頃の父島近海の地震による津波, 地震予知連絡会会報, 86, 準備中.

(9) 平成 23 年度実施計画の概要：

佐世保等全国 20 か所の験潮所において験潮観測を実施し、随時、験潮基準測量を実施する。

国土交通省河川局および港湾局、国土地理院、気象庁と連携し、ホームページ及び携帯サイトによる験潮データのリアルタイム公開を実施する。

海上保安庁所管験潮所：釜石、横浜、横須賀、千葉、徳山、広島、呉、大分、佐世保、巖原、粟島、名瀬、竜飛、三宅島、神津島、八丈島、博多、大泊、西之表、中之島

(10) 実施機関の参加者氏名または部署等名：

海上保安庁海洋情報部環境調査課

他機関との共同研究の有無：無

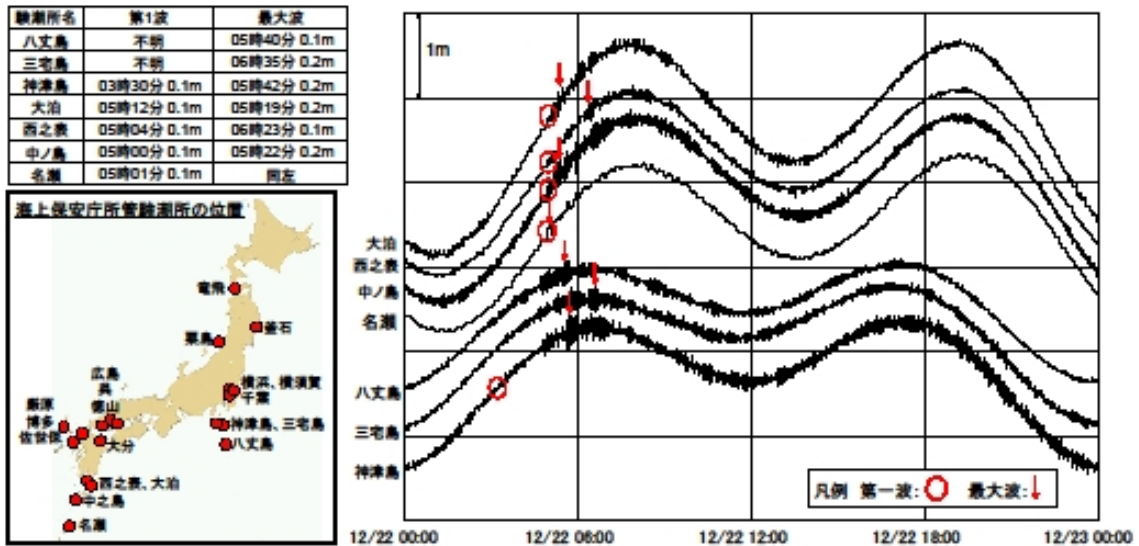
(11) 公開時にホームページに掲載する問い合わせ先

部署等名：海上保安庁海洋情報部環境調査課

電話：03-3541-3814

e-mail：下記URLの問い合わせフォームから問い合わせください。

URL：http://www1.kaiho.mlit.go.jp/



平成 22 年 12 月 22 日に小笠原諸島父島付近で発生した地震に伴う津波

平成 22 年 12 月 22 日 02 時 20 分頃（日本時間）に小笠原諸島の父島付近で発生した地震による津波について、海上保安庁所管観潮所で観測された主な潮位変化を示す。

なお、表およびグラフの時刻は日本時間であり、描画データ間隔は 30 秒である。